

2023 年度 短期大学卒業生調査報告（抜粋）

1、報告要旨

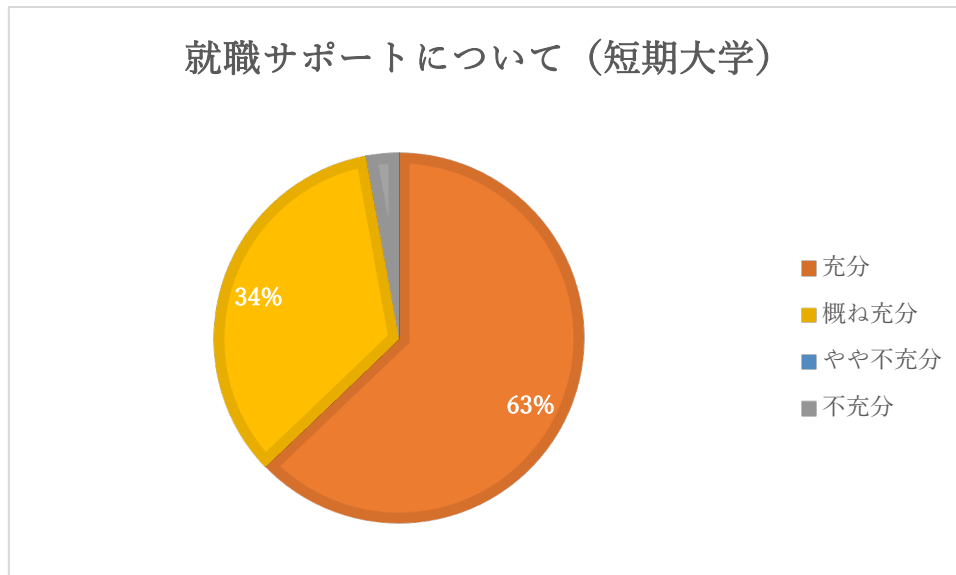
本報告は2019年度に本学を卒業した卒業生を対象に行った「卒業生アンケート」を基に、本学でのキャリア支援と学びの有用性などをまとめたものである。

本アンケートは、2023年4月に対象者193名中35名より回答を得た。

回答者内訳は、幼児教育科23名、国際コミュニケーション科12名であった。

2、結果の概要

就職時における大学側のサポートについて



就職サポートは充分であったという評価であった。とても親身にサポートしてくれた、進路相談や面接練習、過去の試験問題の参照など、サポートが手厚かった等、好意的な意見が寄せられた。

短期大学で学んだことで、社会に出て役に立ったこと

<幼児教育科>

- ・ 幼児教育の専門的知識
- ・ 子どもの関わり方
- ・ ピアノの講座
- ・ 実習の時に授業で教わったマナー
- ・ 学年を越えた関わり

- ・短大の人と関わり合い、いろんなことを実践し心を動かしたこと

<国際コミュニケーション科>

- ・海外研修
- ・インターンシップ経験
- ・PCの基礎知識、関連検定・資格取得
- ・ビジネスマナー
- ・コミュニケーション力
- ・傾聴力

学生時代にやっておけば良かったこと、身につけておけば良かったこと

<幼児教育科>

- ・教材研究（歌、手遊びのレパートリー）
- ・製作技術
- ・英会話
- ・話し合いの進行役、前に立って話す機会を積極的に引き受けたら良かった
- ・目上の人との関わりを多く持つ

<国際コミュニケーション科>

- ・資格取得
- ・ビジネスマナー
- ・英会話
- ・パソコンスキル
- ・旅行